

第2回ワークショップ各グループ意見概要

※選択プランとは、令和6年第1回定例会にて報告事項資料No.2 別紙2でお示しをした機能の配置イメージ(素案)におけるプラン1から3のことです。

4月19日(金)午後

グループ	各層の考え方	発表時の意見	選択プラン(※)	
			1階	2階
A	地下	・地下は剣道場になると思う。	2	2
	3階(屋上)	・屋上の弓道場は結構場所を食う。長さ的には35m程度必要。幅も約10m程度必要。 ・弓道場は使わない時に空いている。人工芝を敷いて子供たちが遊べるように。利用時間を区切ることが大切、行っても使っている場合があるので、そういう細かい配慮をした方がいい。		
	その他	・どうせ、剣道場、弓道場を作るなら正規なものを作らないと意味がない。中途半端なものでは練習にもならない。公式の試合ができるようなものを作らないと意味がない。 ・図書館の本の位置がみんなまちまちになっている。 ・何かしらサイズのわかるものを用意しないと理解できないわからない。フリースペースの大きさがわからない。図面に寸法など入れるとある程度大きさがわかりやすい。大きさがわかるとフリースペースの使用判断がつきやすい。図面があると使い方、置ける物のサイズがつかみやすくて良い。		
B	地下	・地下の多目的室はリオンホールの3つ分の大きさにし、ピアノを置きたい。	3	3
	1階	・1階はプラン3の感じで図書館もこの感じで、なるべく入ったところのフリースペースを広くしているんな人が集えるような場所にしたい。 ・フリースペースに屋根がついてちょうどその広さでピアノが出来ると思いました。福祉センターにピアノの会があるのでそういう方々が利用できると良い。		
	2階	・2Fはプラン3で部屋がばらばらと沢山あって、ちょこちょこフリースペースがあっっているんな人同士で話したりしてコミュニケーション取れる空間。でも防音がきくようにしたい。 ・2Fの調理室は充実した設備環境を整えてほしい。防災の時には使え、通常は昼食会や子ども食堂みたいなことが出来ると良い。		
	3階(屋上)	・公民館で植物(赤米)を育てる講座があるが講座後に屋上などで引き続き育てたい。屋上で家庭菜園のようなものや植栽をおいてそれを管理する市民がいたら良い。 ・3階は講座を企画して屋上の植物を管理する流れまで作ると良い。		
	外部との連携	・2階から民間の施設への連絡通路があると良い。		
	その他	・エレベーターは2台が良い。 ・フリースペースで受付をしたほうが良い。		
C	1階	・1階についてはプラン1です。Bグループで出されたカーブした案を選択。こちらを基本とし選択した。 ・図書館において人と本は司書がつかぎ、人と人をつなぐのは公民館の社会主事の人でつながると良い。訪れた時に1階は建物の顔であり、顔とは何なのかという人と人をつなぐ場所である。情報を得るだけの場所ではなく人と人が出会う場所であって欲しい。	1	1・2
	2階	・プラン1をもとにしていますが2Fについてはプラン1とプラン2の折衷案です。迷っています。		
	3階(屋上)	・太陽光パネルは時代遅れでペロブスカイト太陽電池というものがよい。すべて国産でメンテがし易い、東京都・神奈川県・国でも2025実用化される予定。低コストなので国分寺市のためにもこういうものを選んで欲しい。		
	その他	・自分が発展していく役割を果たす場所として公民館の窓口とロビーが欲しい。 ・お年寄りや子供が一休みできるウェルカムベンチが欲しい。		
D	1階	・1階はプラン1を採用。入口から通り抜けやすい設計。民間の活用施設と繋ぐ導線としてちゃんと機能するようにプラン1を選んだ。なぜかという、どちらでもいいですが駐車場のほうを人が話したり、親子で本を読んだりするような「動」のスペースにします。マンションのあるほうは勉強したり、調べものをするような「静」のスペースとして活用してほしい。導線によって通り抜けるスペースに分ける。そのことで声を出しておしゃべりできるという安心できるスペースを確保できる。それぞれを有意義に過ごすために完璧に分けたほうが良い。	1	2
	2階	・2階はプラン2を採用します。3つのプランの中で一番大きいフリースペースを確保でき大きいほうがイベントで人を集めるとき人が集めやすい。 ・公民館と福祉センターはこういう形ですが仕切りが必要。大中小とスペースの調整できる機能が必要。		
	3階(屋上)	・3階は国分寺の伝統野菜の「こくベジ」を植えるとかして、親子で学べ遊べるような場所として活用したい。		

4月19日(金)夜

グループ	各層の考え方	発表時の意見	選択プラン(※)	
			1階	2階
A	1階	・フロアごとの分けではなく、ひとつの縦の導線で何か利用できるものが良い。オープンスペースへ向かって、道路から入ったときに吹き抜けの可視化がポイントで奥が見えると興行きがあり開放感が出る。	1 ・ 3	2
	2階	・フリースペースがまとまっていることで、公民館のイベントに連動するのではないか、有効活用できるのではないか。		
	3階(屋上)	・木と花、落ち着いた魅力のある何か、人の集まる、人が寄り付くものがここにあるイメージ。上まで上がって下に降りて来てくれる屋上の活用方法が良い。		
	外部との連携	・オープンスペースに階段があると、フリースペースと公民館のイベントでオープンスペースが合理的に使えるのではないか。		
	その他	・窓があり、透明感があり、分かり易いほうが良い。ガラス張りにして周りが見える可視化も大事だと思う。 ・エスカレーター、階段あって、各フロアでだけでの来館目的ではないようにしたい。オープンスペースに階段をつけることで、イベント等でオープンスペースが合理的に使えるのではないか。		
C	1階	・1階を図書館のスペースとして考えるなら、プラン1のほうが良い。 ・プラン3を選んだ場合、市民同士が交流、職員が混じってイベントを考える、まちづくりを考える、まとまった交流スペースをとると良い。閉鎖的になってはいけない。 ・出会いがありながら図書館が使えると良い。	1	2
	2階	・2階はプラン2で、多目的室はミニイベント、展示、ミニワークショップがあると良い。各部屋の近くのフリースペースにイスや机を置き、解散した後も振り返りの時間を取れるような場所になると良い。そのためにまとまった面積のとれるフリースペースが欲しい。 ・各個室も使え、全体がユニークな総合的なイベントが出来るフロアがあると良い。		
	その他	・交流のきっかけになるようなものを置く、ベンチをちょっとずつ置くなどして欲しい。 ・歴史を感じさせるもの(壁、置物など)があると良い。 ・今の恋ヶ窪公民館は子供の居場所となっている。新しい場所は職員の目が届いている場所にして、子供たちだけで遊べるように安全面に配慮した場所にして欲しい。 ・市民同士が交流、職員が混じってイベントを考え、まちづくりを考える場所。閉鎖的にならず、ふらっと来て何かに興味をもてるような場所であり、誰もが楽しんで交流出来るスペース。仕掛けとして楽しいチラシやひきつけるものを置くと良い。そのためにまとまった交流スペースが欲しい。 ・出来るだけ自然光を入れ明るい空間にして欲しい。 ・大きい木を植えて吹き抜けにする、真ん中に木が植わっているのが良い。		

4月20日(土)午前

グループ	各層の考え方	発表時の意見	選択プラン(※)	
			1階	2階
A	1階	・プラン3の1階部分は開閉式であることで施設というよりはよりとけこむかたちで用事がなくても立ち寄りやすく待ちゆく人が入ってきやすく、そこで交流が生まれるようなことを期待している。	3	3
	2階	・2階フリースペースと多目的スペースが点在している形になっているプラン3とした。 ・多目的室のそれぞれのすぐ近くにフリースペースがあることで、多目的室を使用した人々が使用後におしゃべりしたりすることができる。それぞれ別々の部屋を使っていた人々が出た後、フリースペースでほかの団体や人と出会うことによって自分たちの団体ではない人たちと交流が生まれることを期待している。		
	3階(屋上)	・矢道の部分を屋根がない場合でも例えば人工芝にするとかしたら弓道場を使っていない時に子供たちが遊んだりして使える。 ・弓道場の屋根の上にソーラーパネルをつけることによって左側の大部分を緑のスペースに広くあてられる。		
	その他	・集中して自習できるスペース、カフェスペースが欲しい。 ・高齢者含め小さい子供など全世代使いやすい施設にしたほうが良い。		
B	地下	・スポーツや音楽、武道。スポーツ施設、防音完備室、武道場を備えた階、自分磨きやグループとしての体験といったところにフォーカスするところ。	1	3
	1階	・1階についてはプラン1の通り抜け型、通り抜けスペースの素材は馴染みのあるもの、馴染みやすいものにしていただくだけでできるだけ開放的なイメージ。 ・図書館のスペースは二つに分かれそれぞれ左右のところで静と動が混在している形になっている。フリースペースで分割することによってゾーニングするのが良い。例えば静かに勉強したい方は静のエリア、子供と過ごしたいという時は動のエリアへ移動する。そこ同士のつながりというのは流動的であり、プランとして静と動をしっかり分けることで逆に使いやすくなる。 ・静のエリアは壁をしっかり作る、動のほうはガラス、なんなら見える形にするとよりコンセプトとしてもわかりやすくなるのではないだろうか。		
	2階	・2階についてはプラン3の多目的室が点在しているタイプ。目的をもって上がる。目的を持ってない人は上がった人々がより深く交流することを目的とする場と考えた。 ・多目的があって行くところなので大きいエリアになっていると使いづらいし予約もしづらいと考えられるので目的に合ったサイズにするのが良い。 ・2階にも受付があり案内があると使いやすい。		
	3階(屋上)	・屋上に太陽光パネルがあるのでエコがキーワード。 ・弓道場のところ芝生をおいてリオン広場のように広場に使うと良い。吹き矢のスペースの再利用できるのが良い。		
	外部との連携	・オープンスペースでは月一回のファーマーズマーケットなどやって欲しい。国分寺は「こくべじ」など市として推しているものがあり色んな農園が集合して月一回開催するとか。あるいはカフェなども含め集まってファーマーズマーケットを開催していただくことで開放的で来やすい場所になるだろう。オープンスペースの壁に例えば小学生の絵画などを掲示することで展示スペースとして活用できたい。		
C	1階	・プラン3をベースに考えました。1階が開閉可能。理由はプラン1の通り抜け型だと図書館利用者や導線がぶつかる可能性があるのではないかと。プラン2に関しては外にあり、勉強するなどという目的の場合、外に出ているよりも室外と室内分けられるほうが良いのではないかとということでプラン3になりました。	3	3
	2階	・プラン3、2階フリースペースと多目的室が点在する形。多目的室利用前後でお話しという状況をイメージした場合に1ヶ箇所に集中するよりバラバラに点在したほうがそれぞれのグループで話し合いがスムーズに進むのではという考えから選択。		
	その他	・恋ヶ窪国分寺と言ったら水・森・光ということで、外観は木とかガラスで水を表現するといった自然をテーマにした建物が良い。 ・建物の縦の流れをイメージした時に 自然・風から吹き抜けというのが面白いのではないかとと思う。例えば、屋上から地下まで通った吹き抜けをバーと作る。テラスがだんだんになっていく感じ、屋上から2階の吹き抜けヘテラスが狭まって、2階から1階ヘテラスが狭まって、1階から地下へ降りていく。その吹き抜けに「ケヤキ」を植えて「ケヤキ」の周りにエレベーターや階段などの移動手段を設置する。		
D	1階	・プラン1の場合、1階スペース分ける案は通り道が真っすぐにならずにカーブとかかわけるとより良い。 ・閉じた形で活用したほうが良い。 ・プラン2の場合、暖房効率が気になるため、フリースペースは外とつなげず密閉型にして外にテーブルを置いたりして、密閉でも見えやすい窓にすることでオープンな感じを保つのが良いのではないかと。	1 ・ 2	2 ・ 3
	2階	・プラン2の場合、2階のフリースペースは大きいほうが行事など何かと活用しやすい。 ・プラン3の場合、分散型は複数それぞれのグループで活用しやすい。		
	その他	・これまでの「恋ヶ窪公民館、福祉センター、図書館」のネーミングが活かされるようなものにして欲しい。 ・施設の名称も考えて欲しい。		

4月20日(土)午後

グループ	各層の考え方	発表時の意見	選択プラン(※)	
			1階	2階
A	1階	<ul style="list-style-type: none"> ・1階フリースペースは見えるように開いてほしい。図書室方からは外が見て明るいイメージが欲しいがガラスで見えすぎないようにして欲しい。動と静の区切りをはっきりする(フリースペース)、通過する部分と使う部分、フリースペースはどのような風にするのか、使い方はどうなのか、勝手に来てみんなで使うのか、固まって何かやるのか、だとしたらその使い方についてどうするか不明瞭な部分があった為、これから検討してもらえればと思う。本の在り方(図書室)は入ったときにどこに何があるか分かり易くしパッと見えるのが良い。 ・いざという時の防災のために活かせるようなエリアが良い。 	2	2・3
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・二次避難所としての機能を、備蓄を備えて防災のために活かせるようなエリアであって欲しい。 ・可変可能な仕切り版を採用するのが良い。防災の際にこの施設を使用し、その際に色んな仕切りが移動できることが大事だと考える。 ・お話しは外の音が入らないようにして欲しい。 ・照明はなるべく明るく、エアコンは風力が強すぎないようにして欲しい。 		
C	1階	<ul style="list-style-type: none"> 1階は落ち着いて調べ物などが出来たり、読み物が出るスペースがあると良い。図書館に組み込まれているだけでなく、フリースペースでも本が読めたり、図書室とフリースペースが融合するような形が良い。通抜型だと図書館が2つになると利用しづらいのではないかと。そのためプラン3となった。 ・1階では暖色の照明で明るいイメージが良い。 ・1階にはカフェがあると良い。 	3	2
	2階	<ul style="list-style-type: none"> ・2階は誰でも立ち寄れるようなフリースペースが良い。多目的室の広さが心配という意見があったため、フリースペースの自由度が高いプラン2となった。 ・2階は「きっちり、かっちり、集中の場」がコンセプト。フリースペースを利用しつつ、ゆっくりというよりは各々の用途で使うスペース。2階は自由度の高さから、配置するものもイスやテーブルも色々な種類があると良い。大きいテーブルやイスがたくさんあり、小さめのテーブルにイスが2つ、もしくは一人用のテーブルもあったらよい。いろいろな人が色々な用途で使えると良い。 		
	3階(屋上)	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上に木やお花を育てるスペース、ベンチ、モニュメント、デートスポットがあると良い。 		
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・入りにくくならないように、中身が見えるようにガラス張りであると良い。 ・明るくて光が多く入って、照明の温かみがある空間。全体が明るくて落ち着くところ、特徴になったら良い。 		
D	1階	<ul style="list-style-type: none"> ・プラン2は1階に図書館があって、子供～高齢者、車椅子の方もどなたでも、どこからでも、すぐに入ることが出来る導線。 ・図書館は『恋ヶ窪のかお』。図書館でデート、押し花でしおりを作ったりした思い出のある所でこれからもそういう場所であって欲しい。 	2	2
	2階	<ul style="list-style-type: none"> ・プラン2のフリースペースは小打合せなどでは仕切って居室にし、イベントを開催するときは全体を使うイメージ。それぞれ皆さんが集うかたちに沿うことが出来るのが良い。 		
	3階(屋上)	<ul style="list-style-type: none"> ・弓道場は見学をすることで、取り組む子供たちや大人の方が増えるのではないかと考えられ、そのためには安全の確保が必要。 ・屋上は緑化の部分に憩いの場所としてベンチなどを置き、公民館の中庭のように市民の方が活用する。緑化を育成する取り組みをしていき、近隣の小中学校の子供たちにも参加してもらおうと良い。 		
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインをうたって、どういう方でも訪れることができる場所が良い。 ・フリースペースはベンチや小さい席がそこそこあって、読書、おしゃべり、お茶をすることが出来ると良い。 ・フリースペースはFとSの組み合わせなので、ファンタジー、フューチャー、フラワー、シャイン、サブライズ、スーパー、サクセス、サテイスファイ、ファンクション、サブライなど、フリースペースというだけでなく、皆さんにとって得られるものがあるスペースだと良い。 		
	外部との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンスペースの境には緑を置いて、緑の多い建物にして欲しい。 		